

第9期介護保険事業計画に記載の内容				令和6年度(年度末実績)			
区分	現状と課題	第9期における具体的な取組	目標 (事業内容、指標等)	実施内容	自己評価 結果	自己評価 内容	課題と対応策
自立支援・介護予防・重度化防止	人生100年時代と言われる中、高齢者が地域社会の中で、自分らしく活躍し、活動できるような多様な社会参加や生きがいづくりが求められている。高齢者が長く元気に自分らしく過ごすためには、地域の中で役割を持ち、活躍できる場が重要で、高齢者が培ってきた知識や経験、能力を生かして役割を担い、活動ができるよう、高齢者の社会参加や生きがいづくりを推進する必要がある。	通いの場の充実	通いの場の拡充 計画箇所数(か所/年) (R5) (R6) (R7) (R8) 21 30 40 50 ・通いの場の活動を充実する取組を進める。 ※(R5)については実績数	通いの場の実施箇所数 R6.9月末:23か所 R7.3月末:20か所	△	2か所の通いの場を新設・把握することができたが、参加者・担い手の高齢化を理由に、3か所の活動が終了となり、数値目標は達成できなかった。	<課題> 新たな参加者や担い手の世代交代を見据えた通いの場の運営支援、立ち上げ支援が必要。 <対応策> 活動状況、参加者の状況を把握した上で通いの場に合わせた活動充実支援、運営支援を継続する。 また、アンケート調査等を参考に、新規通いの場の立ち上げ支援を実施する。
自立支援・介護予防・重度化防止	瑞穂町における高齢化率は30%を超えています。介護を必要とする高齢者の増加とともに、介護に従事する家族の高齢化や、介護のための離職など、様々な問題が生じている。このため、町の特性や住民ニーズに応じた介護サービスの基盤整備が必要である。	地域密着型サービスの整備	・複合的なサービスの整備 (小規模多機能型居宅介護又は看護小規模多機能型居宅介護) 1事業所以上 ・24時間対応訪問サービスの整備 (定期巡回・随時対応型訪問介護看護) 1事業所以上	R7.3末時点の整備状況 ・複合的なサービス 0事業所 ・24時間対応の訪問サービス 0事業所	△	地域密着型サービスの新規事業所の指定は無かったが、24時間対応の訪問サービスについては、町内事業所からの要望により、現在、整備に向けて調整を行っている。	<課題> 複合的なサービスについては、実施を希望する事業者が少ないため整備が進まない。 <対応策> 町ホームページ等を活用し、事業の内容を周知するとともに、効果的な募集方法を検討し実施する。